

# 新任取締役・執行役員セミナー2026

8月3日(月)、2月17日(水)	8月4日(火)、2月18日(木)	8月5日(水)	8月6日(木)、2月19日(金)	8月7日(金)
競争優位を築く経営戦略	取締役の責任とコンプライアンス・法律知識	決算書の構造と会社の数字の読み方・分析の基本	会計と意思決定	組織の未来を創る戦略的人事・組織マネジメント
よくあるお悩み ●現場のことはよく理解しているが、体系的に企業戦略については勉強したことがなく、実はよくわかっていない ●今の時代に適した経営手法を用いたいと思うが、具体的に自分が何をしたいのかが言語化できない	よくあるお悩み ●現場一筋で働いてきたため、法律のことがよくわからない ●忙しく知識も乏しいので、企業経営において法律・コンプライアンス面での重要ポイントを効率よく知りたい ●役員になると責任が格段に重くなると言われるが、よくわかっておらず怖い	よくあるお悩み ●現場の業務知識は深いですが、会計が苦手な数字の読み方がよくわからない ●会社の決算状況を説明されても、読み方がよくわからないので、実は深く理解できていない	よくあるお悩み ●管理会計と財務会計の違いがよくわからない ●設備投資や事業撤退などの意思決定をする場面があるが、何を根拠に判断すればいいかわからない	よくあるお悩み ●時代が大きく変わっているが、組織をどう変化させていけばいいかわからない ●時代に適した人事制度、報酬制度、エンゲージメント向上策について知りたい

(税込)

大阪開催		日程		受講料	全5日間	全3日間	個別受講
全5日間	経営戦略	8/3(月)		SMBC経営懇話会特別会員	198,000円	118,800円	44,000円
	コンプライアンス・法律	8/4(火)					
全3日間	決算書の読み方と分析	8/5(水)		SMBC経営懇話会会員	227,700円	136,400円	50,600円
	会計と意思決定	8/6(木)					
	人事・組織マネジメント	8/7(金)		上記以外の方	267,300円	159,500円	59,400円

※テキスト・資料は弊社で用意いたします。 ※昼食はご用意いたしません。昼食はお客様各々でご用意ください。中之島セントラルタワー内にはレストランフロアやコンビニエンスストアもございます。  
※ライブ配信は、複数日受講価格はありません。個別に複数回お申込みください。

## 参加要領・申込方法

### ◆会場のご案内

#### 弊社ホール

〒530-0005 大阪市北区中之島2-2-7  
中之島セントラルタワー17階  
TEL 0120-854-380

- 地下鉄御堂筋線**淀屋橋駅** 7番出口より徒歩5分
- 京阪電車**淀屋橋駅** 7番出口より徒歩5分
- 京阪電車中之島線**大江橋駅** 1番出口より徒歩3分
- 地下鉄四つ橋線**肥後橋駅** 1番または4番出口より徒歩5分

※お車でのご来場はご遠慮ください。  
※会場は事前の予告なく変更することがございます。あらかじめご了承ください。



**申込方法** 開催日の前営業日15時までに弊社「教育サイト」からお申込みください。

●セミナー名、開催日、プログラム、受講料等が予告なく変更になる場合があります。お申込み時点で定員に達している等の理由によりお申込みいただけない場合があります。また、募集状況によりセミナー開催が中止となる場合があります。あらかじめご了承ください。●自然災害等を理由にセミナーを中止する場合は、開催日前日の15時までにその旨弊社Webサイトに掲載いたします。その場合、受講料は全額返金いたしますが、交通費等のキャンセル料につきましてはお客様のご負担をお願いいたします。●セミナーの最新情報は弊社Webサイトでご確認ください。

### お問い合わせ先

SMBCコンサルティング株式会社ビジネスセミナー事務局 TEL 0120-854-380 [受付時間: 平日 9:00~17:00]  
〒530-0005 大阪市北区中之島2-2-7 中之島セントラルタワー17階  
Webサイト: [https://www.smbcc-education.jp/business\\_seminar/index.html](https://www.smbcc-education.jp/business_seminar/index.html)

大阪開催

# 新任役員・次世代経営幹部のためのエグゼクティブ・プログラム 新任取締役・執行役員セミナー2026

～企業価値向上を実現するリーダーの役割とマネジメント～

時間 すべて 10:00 ~ 17:00 場所 弊社ホール

対象者 取締役・執行役員(特に新任の方におすすめします)・次世代経営幹部候補者

【全5テーマ】必要なスキルに応じて、多様な組み合わせでご受講いただけます。

経営戦略 2026年8月3日(月) 2027年2月17日(水) **ライブ** **来場**

「競争優位を築く経営戦略」

コンプライアンス・法律 2026年8月4日(火) 2027年2月18日(木) **ライブ** **来場**

「取締役の責任とコンプライアンス・法律知識」

決算書の読み方と分析 2026年8月5日(水) **ライブ** **来場**

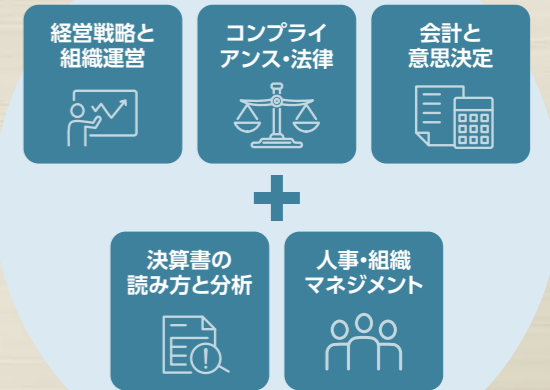
「決算書の構造と会社の数字の読み方・分析の基本」

会計と意思決定 2026年8月6日(木) 2027年2月19日(金) **ライブ** **来場**

「会計と意思決定」


人事・組織マネジメント 2026年8月7日(金) **来場**

「組織の未来を創る戦略的人事・組織マネジメント」



**経営戦略** ライブ  
来場

2026年8月3日(月)  
2027年2月17日(水) 10:00~17:00



前例が機能しないビジネス環境の中、  
どう戦略をたて、実行すればいいのか？

**競争優位を築く  
経営戦略**

藤野 祐美氏  
株式会社Y'sオーダー  
代表取締役  
人材開発コンサルタント

経営者目線で思考せよ！

- 到達目標**
- ◎今の時代に必要な戦略思考力が身につく
  - ◎戦略実現のための策定ステップや経営環境分析について理解できる

- 1 激変するビジネス環境への対峙**
1. 何がどうなる？ これからのビジネス環境
  2. 経営トップとしてのビジネス環境への対峙
- 2 DX, AI時代を生き抜くための経営戦略とは**
1. 生き抜くための経営戦略
    - (1)経営戦略の基本を知る
    - (2)企業戦略と事業戦略のあり方
  2. 戦略実現のために
    - (1)戦略策定ステップ
    - (2)自社の事業理解の深掘り
    - (3)経営環境分析:PESTLE・SWOT・5forces・3C分析
    - (4)事業への影響力 【ケーススタディ】
- 3 戦略立案に求められる進化とは**
1. 経営資源から考える経営戦略:PPM
  2. 「人的資本経営」時代の戦略とは
  3. 経営資源価値増大のために:M&A、アライアンス戦略
  4. 新たな戦い方と戦わない戦略:
    - ブルーオーシャン戦略から破壊的イノベーションまで
    - 【ケーススタディ】
- ディスカッションについて ————
- ・来場型の実施となり、オンライン上では実施いたしません
  - ・ディスカッションは複数回の実施を予定しております
  - ・オンラインの方も、ディスカッションの結果発表等は聞いていただけます
  - ・詳細はホームページをご確認ください

みんなの研修ガイドブック P88

参加者の声

- 経営戦略の基本はとて役に立つ内容(サービス業、取締役、60代)
- ディスカッションを入れた研修で、異業種の意見も聞くことができたので良かった(建設業、取締役、50代)
- 具体例も多く理解しやすかった(製造業、部長・執行役員、50代)

**コンプライアンス・法律** ライブ  
来場

2026年8月4日(火)  
2027年2月18日(木) 10:00~17:00



新任取締役に必須の法律の  
基礎知識を完全マスター

**取締役の責任と  
コンプライアンス・法律知識**

山口 利昭氏  
山口利昭法律事務所  
代表弁護士

会社法が求める義務・責任とコンプライアンスの  
法律知識を解説

- 到達目標**
- ◎会社法等が求める取締役の義務と責任の本質を理解できる
  - ◎昨今重要なステークホルダーへの配慮やリスクの把握をし、コンプライアンスを推進できる

- 第一部 総論**
- 1 取締役の法的責任を考えるための背景事情**
1. 日本再興成長戦略・未来投資としてのガバナンス改革(取締役会改革)
  2. 中小会社にも求められるコンプライアンス経営
  3. メインバンク、行政による仲裁機能の低下  
～「村の長老」不在で法的責任論に光があたる時代
- 2 取締役の法的地位について**
1. 会社法上の権利・義務
  2. 誤解されがちな取締役の責任  
～取締役会の構成員であることに留意
  3. 金商法上の責任
  4. コーポレートガバナンス・コードとの関係
  5. 改正会社法における取締役会改革
- 3 取締役のリーガルリスクをどう考えるか**
1. 敗訴リスク 2. 提訴リスク
  3. 経営判断のプロセスの合理性こそ重要
- 第二部 各論**
- 1 取締役は誰のために仕事をするのか**
1. 「善管注意義務」を具体的な事例から理解する
  2. 「内部統制の構築」を具体的な事例から理解する
  3. 「重過失」と「過失」の違いを理解する
- 2 ステークホルダーへの配慮(コンプライアンス経営)**
1. 従業員-労務コンプライアンス
  2. 消費者、国民-景表法、公益通報者保護法
  3. 取引先-独禁法、下請法、不正競争防止法
  4. 株主、投資家-会計不正、情報管理(インサイダー規制)
  5. 地域-環境法、海外不正問題
- 3 取締役の権利・義務と「共助の精神」**
1. 監査役(監査役会)との関係
  2. 代表取締役との関係 3. 会計監査人との関係
  4. 幹部社員、執行役員、他の取締役との関係

みんなの研修ガイドブック P88

参加者の声

- 取締役という立場は思ったより重いと認識した(サービス業、執行役員、50代)
- 知識の少ない法律についても、事例により大変わかりやすく話をしていただき理解が深まった(建設業、取締役、60代)
- 法的責任だけでなく、レピュテーションリスクや提訴リスクも含めてアンテナを立てないといけないということがわかった(不動産業、取締役、30代)

**決算書の読み方と分析** ライブ  
来場

2026年8月5日(水) 10:00~17:00



今さら聞けない・・決算書って  
何を見て、どう分析すればいい？

**決算書の構造と会社の数字の  
読み方・分析の基本**

石橋 研一氏  
税理士法人  
GROWLEAD  
代表社員、税理士  
中小企業診断士

役員としての責任を果たすために必要な  
決算書の読み方・分析の基本を解説

- 到達目標**
- ◎役員として責任を果たすために必要な財務諸表の基本的構造と読み解き方を理解する
  - ◎主要な分析指標の意味と活用法を習得する
  - ◎ケーススタディを通じて、企業の課題分析を体感する

- 1 会計の仕組み**
1. 財務会計、制度会計、管理会計のちがい
  2. 計算書類の種類
  3. 会計の大原則
  4. 財務諸表の限界
  5. 役員としての会計との向き合い方
- 2 貸借対照表と損益計算書**
1. 決算書ができるまで
    - ・貸借対照表と損益計算書の関連性
  2. 貸借対照表を理解する
    - ・安全性分析
  3. 損益計算書を理解する
  4. 会計のルール
    - ・棚卸資産と売上原価
    - ・固定資産と減価償却費
- 3 キャッシュマネジメント**
1. キャッシュフロー計算書を理解する
  2. 役員として知っておくべき資金管理
  3. 自社の借入金进行分析する
- 4 連結決算の基本**
1. 基本的な連結手法
  2. 連結決算でグループ全体を俯瞰する
- 5 決算書の分析から見てくる会社の姿**
1. ROAとROEを理解する
  2. 収益性分析から見てくる会社の姿 【ワーク】
  3. 安全性分析から見てくる会社の姿 【ワーク】


みんなの研修ガイドブック P88

参加者の声

- 初心者でもわかるように専門用語を使わず、詳細に説明されていた点良かった(製造業、執行役員、50代)
- 事例を含めた説明でわかりやすかった(製造業、取締役、50代)
- ROA等の指標の知識はありましたが、内容を深化することができたのが良かった(製造業、部長、50代)

**会計と意思決定** ライブ  
来場

2026年8月6日(木)  
2027年2月19日(金) 10:00~17:00



役員として事業や設備の投資・撤退など  
意思決定をどう行えばいいのか？

**会計と意思決定**

金子 智朗氏  
プライティーズコンサル  
ティンク合同会社  
代表社員、税理士

財務諸表の見方・読み方の基本、管理会計の  
意思決定への役立て方を演習なども使って解説

- 到達目標**
- ◎管理会計の重要性と経営方針に使用すべき財務指標が理解できる
  - ◎意思決定のために管理会計をどう役立てるかが理解できる

- 1 会計の種類とそれぞれの目的**
1. 会計の種類
    - ・外部に報告するための「財務会計」
    - ・マネジメントに役立てる「管理会計」
  2. 避けて通れないIFRS(国際会計基準)の影響
- 2 財務諸表の見方・読み方**
1. 財務諸表の基本構造
    - ・主要3表の相互連関
    - ・貸借対照表(B/S):左右の関係と上下の関係
    - ・損益計算書(P/L):段階的利益計算と各利益の意味
    - ・キャッシュフロー
  2. 収益性
    - ・「収益性」とは資本利益率である
    - ・2つの指標 ROAとROE
    - ・ROAを分解する 実在企業の収益性分析 【ケーススタディ】
  3. 生産性
    - ・生産性とは経営資源の活用度
    - ・ポスト資本主義時代の生産性の意義
    - ・実在企業の生産性 【ケーススタディ】
- 3 意思決定のために会計をどう役立てるか**
1. 意思決定に役立たなければ管理会計ではない
    - ・比較対象の明確化
    - ・損失額はいくらか 【演習】
    - ・管理会計特有の埋没コストと機会コスト
    - ・追加受注するか否かの意思決定 【演習】
  2. 管理会計をカタチにする
    - 強化・撤退すべき部門はどれか 【演習】
    - ・変動費と固定費を分ける
    - ・固定費を個別と共通に分ける
    - ・個別固定費を管理可能性で分ける ほか
    - 【ケーススタディ】

みんなの研修ガイドブック P88

参加者の声

- 例を用い、大変理解しやすかった。全く会計に携わってなくても、全て理解することができた(サービス業、執行役員、50代)
- 会計の本質、本来の考え方を学ぶことができた(製造業、部長、50代)
- 話の例が具体的、現実的で理解しやすかった。単語が一貫して、見失わずに話が聞けた(製造業、執行役員、50代)

**人事・組織マネジメント** 来場

2026年8月7日(金) 10:00~17:00




役員として「人と組織」をどう戦略的に  
マネジメントすればいいのか？

**組織の未来を創る  
戦略的人事・組織マネジメント**

舞田 竜宣氏  
HRビジネスパートナー  
株式会社  
代表取締役

人事戦略、次世代人材の育成、組織文化の醸成などを  
最新トレンドと事例を交えて解説

- 到達目標**
- ◎「人と組織」の戦略的マネジメントに必要な考え方や具体的施策について習得する
  - ◎最新トレンドや具体事例を通じて実践的なスキルや知識を習得し、自社の人材戦略やマネジメントの実務に役立てる

- 1 組織のビジョンと人事戦略の構築**
1. 企業ビジョンと戦略の再確認
  2. 人事戦略の役割と重要性
  3. ケーススタディ:成功企業の人事戦略
- 2 タレントマネジメント**
1. 人事戦略に沿った、採用・育成・配置
  2. 採用・育成・配置の最新トレンド
  3. 次世代人材の特定と育成
- 3 パフォーマンスマネジメント**
1. 社員に適切に報いる人事制度をつくる
  2. 社員にフェアに報いる報酬制度とは
  3. 若手とシニアを同時に活かす施策
- 4 組織文化とエンゲージメント**
1. 健全な組織文化の構築
  2. エンゲージメントとは何か
  3. 組織診断とエンゲージメント向上の方法
- 5 ダイバーシティとインクルージョン**
1. 自社の人材戦略に応じたダイバーシティを考える
  2. インクルージョンを促進するための具体的施策
  3. 多様なキャリアを活かす人事制度とリーダーシップ
- 6 質疑応答とまとめ**
- 

みんなの研修ガイドブック P88

参加者の声

- 評価制度の設計において重要なポイントが明確になった(物流業、取締役)
- 人事戦略の事例が、身近な会社を例に詳しくわかり易く説明を受けられた(製造業、部長)
- 他社の方とのグループディスカッションで多様な意見を聞いて刺激になった(製造業、副本部長)

※「ライブ」は、来場セミナーとの同時開催で、SMBCビジネスセミナーをリアルタイムに視聴できるオンラインセミナーです。来場・ライブ配信のいずれかをお選びいただけます。

※講師の詳細についてはWebサイトにてご確認ください。セミナー内容は、一部変更になることがあります。ご了承ください。